

株式会社
富士国際旅行社
 FUJI INTERNATIONAL TRAVEL SERVICE
 since 1964

いい旅 いい仲間

vol.73

いい旅いい仲間 vol.73

2022年11月1日 発行

発行：株式会社 富士国際旅行社
 〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7

ヒューリックみなとみらい 11F-4 ☎045-212-2101



会社アクセス

JR桜木町駅北口改札を出て、右にお進みください。駅を出るとすぐ左手にコレットマーレ(ショッピングセンター)、右手にケーブルカーや観覧車が見えます。左手コレットマーレの外側エスカレーターより2Fに上がり、まっすぐ進むとオフィスエントランス入口がございます。コレットマーレ中からの通り抜けが出来ないため、「オフィスエントランス入口」からエレベーターで11Fにお越しください。



全国旅行支援がスタート！

期間 2022年10月11日～12月20日(東京都は10月20日から)

旅行代金への販売補助金：旅行代金の40%
 ただし、次の上限額までの補助となります。
 宿泊を伴う旅行商品：5,000円(1人1泊あたり)
 日帰り旅行商品：5,000円(1人あたり)
 宿泊を伴う旅行商品(交通付)：8,000円(1人1泊あたり)

・地域クーポン：平日3,000円 休日1,000円*1泊/1人あたり
 *地域クーポンの詳細は各都道府県による規定となります。
 詳細はお問合せください。

いい旅いい仲間

観光庁長官登録旅行業第84号 JATA 正会員

発行：株式会社富士国際旅行社

\\ facebook、twitter のフォロー //
 よろしくお祈いします

TEL 045-212-2101 / FAX 045-212-2201

メール：henshu@fits-tyo.com

<営業日>火曜・水曜・木曜・金曜(10:00～16:00) ※2022年10月31日まで
 -----11月1日より営業時間延長となります-----

月曜～金曜(10:00～18:00) ※2022年11月1日～

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7 ヒューリックみなとみらい 11F-4

http://www.fits-tyo.com/ 富士国際旅行社 🔍 検索

※各ツアーの詳細パンフレットがあります。お気軽にお問合せください。



CONTENTS

いい旅いい仲間
vol.73
NOVEMBER 2022

「旅が持つ力」を共有する……………	02
目次……………	03
歌のふるさとをたずねて 筑豊編……………	04
知られざる横浜を探訪する旅……………	05
沖縄ツアー特集……………	06
宝の島、馬毛島から……………	07
世界の街角から アメリカ……………	08
世界の街角から スイス・イタリア……………	09
大切な日韓の人たちに届けたいこと……………	10
国際歴史フェスティバル参加レポート……………	11
映像に見る枯葉剤、そしてオレンジ・マラソン……………	12
イギリスからわれわれは何を学ぶか……………	13
テーマのある旅 国内……………	14~15
テーマのある旅 海外……………	16
山歩き・自然ツアー……………	17
発信地で発信者に聴く旅……………	18
ビキニデーin高知……………	19
会社アクセス、全国旅行支援……………	20

「旅が持つ力」を共有する

新型コロナウイルス感染の拡大がはじまり4年目を迎えます。コロナ禍で世界とつながることが難しい状況が続きました。長年作り上げてきた世界の市民との交流も対面では3年間出来ませんでした。

ユネスコ学習権宣言の中に「もし、わたしたちが戦争を避けようとするなら、平和に生きることを学び、お互いに理解し合うことを学ばなければならない」とあります。コロナ禍でストップした海外旅行を復活させ、世界の人々と関係を築く。「旅が持つ力」をあらためて、皆様と共有したいと思います。

2022年10月に、富士国際旅行社海外旅行第一弾として、韓国「東学農民軍の歴史を訪ねる旅」を再開します。2019年には韓国羅州市、韓国圓光大学圓佛教思想研究院、富士国際旅行社で東学農民革命に関する協定を締結しました。コロナ禍においても、オンラインによるシンポジウムを途切れることなく実施し、今年は直接訪問し日韓市民が交流する予定です。人は変わることがあっても、旅は続いていきます。

富士国際旅行社はこれからも、「自分の目で見て、かんがえる」ツアーを手がけていきます。アフターコロナが見えてきた今こそ、世界へ出かけましょう。

社員一同

経営理念

富士国際旅行社は、旅行業務をつうじ、平和な世界、
民主的な社会の実現に貢献し
健康で文化的な旅行・レジャーの発展をめざします

Peace Green Humanity

戦争のない、地球環境や弱者の生命や権利が守られる世界をめざします
平和、環境保護、人権福祉の事業や運動を応援します
戦争、環境、福祉、教育をテーマとする視察や見学を提案します

旅は

うるおいのある暮らしと、活力のある仕事と暖かい家庭を生み出し
人と人の新しいネットワークをつくります
旅は、平和で、豊かで、文化的な社会を育みます。
富士国際旅行社は、そんな旅づくりのお手伝いをします

筑豊といえは福岡県のかつての炭坑地帯です。エネルギーといえは石炭だつた時代、ボタ山がそびえ炭住と呼ばれる長屋が並んでいました。たくさんの人が同じ環境で仕事をすれば、労働の中から歌が生まれます。炭鉱で働く女性たちが歌った「炭坑節」は、盆踊りの定番となって全国に普及しました。総資本対総労働の闘いと言われた三井三池の労働争議が起きたのも、この地です。闘いの中から「がんばろう」の歌詞を書いたのは炭鉱の売店で働いていた女性詩人、森田ヤエ子、曲をつけたのは「沖繩を返せ」の作曲家でもある荒木栄です。日本の労働歌、闘争歌の数々がこの筑豊で生まれました。

地下の間で働く辛い炭坑労働ですが、労働者たちはけつしてめげずにはなかった。生活に追われていただけではありません。独自の芸術、文化を産み出しています。自ら炭坑労働者となって『追われゆく坑夫たち』など書いた記録文学者の上野英信、鮮やかな坑画を描いた山本作兵衛、炭鉱がなくなつた後も五木寛之の『青春の門』などの作品が生まれています。石炭の沖仲仕たちを描いた『花と龍』の火野葦平もいました。

葦平の甥にあたる医師中村哲さんはアフガニスタンの人々のために尽くして国際援助の模範を示しました。彼がアフガンの荒野野に引いた用水路の模

伊藤 千尋
いとう・ちひろ(ジャーナリスト)

範は、江戸時代に筑後川をせき止めた堰です。筑豊で公演した際に貧しい労働者がなけなしのカネを払って聞きに来てくれたことに感激した美輪明宏がつくったのが「ヨイトマケの唄」でした。一途に生きる人々の姿は、人を感動させるものです。

少し南に行けば水郷、柳川があります。ここで育った北原白秋は、学校教育で作られたいかめしい唱歌に対抗して民衆が創り出した童謡の旗手です。「からたちの花」「この道」。そこに歌われた風景は、白秋が幼い頃に母とともに歩いた柳川です。その風情は今も残っています。

歌を軸に日本の労働歌の原点、筑豊を訪ねる旅に、「いっしょにませんか？」

歌のふるさとをたずねて 筑豊編



【写真】田川石炭記念館 ©福岡県観光連盟

ジャーナリスト伊藤千尋さん・シンガーソングライター大熊啓さんと行く

福岡
④日間

筑豊労働歌
うたごえ交流の旅

2023年
1月27日(金)～1月30日(月) 139,500円



定員：20名 最少催行：15名
添乗員：羽田から同行します

- ◇ジャーナリスト伊藤千尋さん、ミュージシャン大熊啓さん同行の歌と平和の旅♪
- ◇日本の労働歌を多く作曲した荒木栄が生まれた福岡筑豊を訪ねます。
- ◇原爆の残り火を守り続ける星野村平和の広場へ
- ◇どんこ舟で知られる柳川のお堀巡りもお楽しみに！

【旅程】

- ①羽田 ✈️ 福岡、筑豊見学、田川市見学【飯塚市内1泊】
- ②田川市見学見学（田川市石炭・歴史博物館）、うたごえ交流イベント 星野村見学【大牟田市1泊】
- ③三井炭鉱見学（石炭化学産業館）、柳川見学（北原白秋生家記念館 柳川お堀めぐり等）【福岡市内1泊】
- ④博多戦跡めぐり、中村哲ゆかりの地見学 福岡 ✈️ 羽田

沖縄
④日間

歌と平和の
沖縄本島・伊江島

2022年
12月25日(日)～12月28日(水) 143,500円



定員：20名 最少催行：15名
添乗員：羽田から同行します

- ◇沖縄九条の碑巡り！沖縄にある憲法九条の碑のうちの4つを訪ねます
- ◇「月桃」や「さとうきび畑」の歌碑を訪れ、歌を通して平和を考えます。
- ◇ツアー3日目に「伊藤千尋さん講演会 大熊啓さんミニコンサート」を開催！お楽しみに♪

【旅程】

- ①羽田 ✈️ 那覇、本島見学（対馬丸記念館、大宜味村九条の会と交流等）【名護市内1泊】
- ②本部 ✈️ 伊江島、伊江島島内見学（わびあいの里等）、辺野古【那覇市内2泊】
- ③普天間基地周辺、南部戦跡見学、伊藤さん大熊さんイベント
- ④自由行動（希望者はオプションツアーご案内）那覇 ✈️ 羽田

知られざる横浜を探訪する旅 第一弾 今、「横浜裁判（横浜軍事法廷）」を歩き、 戦争犯罪について考える

春日 恒男

「横浜裁判」とは、敗戦後、米軍第8軍が横浜地裁を接收し、日本軍の戦争犯罪を裁いた軍事法廷です。これはB級戦犯裁判のうち日本内地でおこなわれた唯一のもので、1039人が起訴、51人が処刑されました。B級戦犯裁判とは、「通例の戦争犯罪をおこなった者に対して、横浜マニラなど世界49ヶ所で連合軍各国が実施した軍事裁判で、総計5700人が起訴、984人が処刑されました（A級戦犯（主として「平和に対する罪」を裁いた東京裁判では、28人が起訴、7人が処刑）。

「通例の戦争犯罪」とは、「戦争の法規または、慣例の違反」をとし、具体的には民間人に対する暴行・殺害・略奪、捕虜に対する虐待・虐待致死・殺害などが該当します。この「横浜裁判」でも捕虜収容所関係が全事件の過半数を占め、その大部分は内地の捕虜収容所関係でした。

なぜ、かかも多くくの日本軍兵士が「通例の戦争犯罪」で処刑され、かかも多くくの民間人と捕虜が死と暴力にさらされたのでしょうか。

現在、ウクライナでは戦争が続いています。ロシア軍による民間人の虐殺、病院・学校・原発への攻撃、捕虜虐待が報じられ、国際刑事裁判所は「戦争犯罪」の容疑で捜査を進めています。今、77年前の「横浜裁判」をたどることは、たんに過去を振り返るだけではありません。まさに、現在を見つめ、未来に想いを凝らすことなのです。

このツアーでは、久保山墓地（その斎場は、A級戦犯を荼毘に付した火葬場。近隣にA級戦犯7人とB級戦犯53人の慰霊碑）。英連邦戦死者墓地（その被葬者の約9割が日本国内の捕虜収容所で死亡）。ホテル「ニューグランド」(進駐軍の宿舎、マッカーサーも宿泊)、横浜地裁（横浜裁判法廷跡）、横浜税関連合軍総司令部。マッカーサーの執務室。総司令部移転後は第8軍総司令部）、横浜ノース・ドック（在日米軍港湾施設。敗戦後、進駐軍が接收し、現在に至るまで在日米軍が使用）など横浜市内の関連する場所をめぐる予定です。

かすがつねお
文化資源学会 戦争遺跡保存ネットワーク

東京の戦争遺跡を歩く会
長谷川順一さんとめぐる

鉄道事始・横浜フィールドワーク 2日間

2022年12月3日(土)～12月4日(日) 49,800円

定員：20名 最少催行：8名 添乗員：同行します
講師：長谷川順一さん(東京の戦争遺跡を歩く会)

- ◇今年で鉄道開業から150周年をむかえます。「鉄道開通150年」をテーマにした学習会と1泊2日のフィールドワークを行います
- ◇2019年品川開発プロジェクトにて出土した高輪築堤跡を、高輪ゲートウェイ駅より見学します
- ◇2日目は横浜の歴史をたどり、シーバスに乗って海上から横浜港を見学します
- ◇どちらか1日のみのご参加も可能です！ご料金はお問い合わせください。

【旅程】

- ①12/3
10:00新橋駅前SLC-11～旧新橋停車場展示資料室～高輪ゲートウェイ駅より高輪築堤跡～昼食～桜木町駅～旧横浜鉄道歴史展示「旧横ギャラリー」～学習会「鉄道開通150年」～ランドマークスカイガーデン～18:00夕食（横浜中華街）～宿泊ホテルへ移動

- ②12/4
8:30ホテル発～港の見える丘公園～横浜市イギリス館～山手111番館～旧フランス官邸遺構～愛の母子像（横浜米軍機墜落事件）～昼食～氷川丸～横浜開港記念館（外観）～横浜税関～運河パーク～シーバスにて横浜港を見学～17:00頃横浜駅東口、終了

横浜の近現代史跡をたどる大人の体験学習ツアー

知られざる「横浜」の歴史を探る旅 2日間

2022年11月18日(金)～11月19日(土) 51,500円

定員：15名 最少催行：8名 添乗員：同行します
講師：春日恒男さん(文化資源学研究者)

- ◇「横浜裁判」ゆかりの地と占領下のヨコハマを歩きます
- ◇2日目は海上バスに乗り、海上から瑞穂埠頭（横浜ノース・ドック）を見学します
- ◇どちらか1日のみのご参加も可能です！ご料金はお問い合わせください。

【旅程】

- ①11/18 横浜フィールドワーク1部
10:00～11:30 春日先生講演会
11:30 JR桜木町駅～昼食～光明寺～興禅寺～久保山墓地～久保山斎場～英連邦戦死者墓地
16:20頃 JR石川町駅、終了



宿泊ご希望の方は夕食+宿泊ホテルへご案内

- ②11/19 横浜フィールドワーク2部
9:30 JR石川町駅～ホテルニューグランド～氷川丸～インペリアルビル（横浜裁判の証人宿舎の一つ）～山下公園～エキスプレスビル（「カフェ・エキスプレス食堂」進駐軍の慰安所）～横浜貿易協会～海洋会館～横浜地方裁判所～横浜市開港記念会館（外観）～神奈川県庁～昼食～横浜税関～横浜銀行協会～郵船博物館～赤レンガ倉庫～ピア赤レンガ～水上バスにて瑞穂埠頭（横浜ノース・ドック）を見学～15:30頃 横浜駅東口、終了





宝の島、馬毛島から 映画「島を守る」完成



鹿児島県種子島の西之表市に属する無人島、馬毛島の軍事基地化計画問題に関するドキュメンタリーを夫婦で撮影している川村です。この度、ようやく第一作目の作品が完成した次第です。私たちは、西之表市民ではありません。種子島の隣にある屋久島に住んでいます。

取材の度に、機材一式を車に積み込み、頻りに渡航を繰り返してきました。基地化に反対の意を示す西之表市に対する、国からの攻勢が非常に激しく、特にこの3年間は波状の働きかけ(圧力・揺さぶり等)が続きました。記録を止めるわけにはいかず、改めて振り返ってみると、今現在に至るまで、取材を休む期間は得られていません。しかし馬毛島に基地ができたらなら、私たちが住む屋久島についても影響を否定できません。ここで何も行動しなければこの土地の継承者となる子や孫に、説明もつかなくなるでしょう。無関心を決め込むことが、社会における様々な問題を派生させているのも事実です。

是非、ドキュメンタリー映画「島を守る」を御覧ください。

「島守会」のウェブサイト <https://mageshima.work/> 連絡先:070-4475-2310



川村未菜さん 貴志さん



ドキュメンタリー「島を守る chapter1 波紋」



長浜海岸で行われた自衛隊の訓練

種子島・屋久島 ④日間

種子島屋久島 平和交流の旅

- ①2022年12月11日(日)~12月14日(水) 169,000円
- ②2023年1月23日(月)~1月26日(木) 169,000円

定員: 20名 最少催行: 10名
添乗員: 羽田から同行します

- ◇軍事施設化が進む馬毛島の問題について、地元の方々にお話を伺います
- ◇鉄砲館、宇宙センターなど、観光名所もじっくり見学
- ◇屋久島でのハイキングもお楽しみに!

【旅程】

- ①羽田✈️鹿児島 種子島 鉄砲館見学【種子島2泊】
- ②地元の漁師の方々と懇談、陸から馬毛島見学、中種子町戦跡見学
- ③種子島宇宙センター見学、午後 種子島 屋久島 屋久島自然館見学、ヤクスギランド散策【屋久島1泊】
- ④馬毛島の軍事施設化による屋久島への影響を考える地元の方のお話 屋久島✈️鹿児島✈️羽田

宮古島 ③日間

豊かな自然を満喫・先島諸島から平和を考える 宮古島 歴史と文化を学ぶ旅

- ①2023年1月29日(日)~1月31日(火) 152,000円
- ②2023年5月21日(日)~5月23日(火) 155,000円

定員: 20名 最少催行: 8名
添乗員: 羽田空港から同行します

- ◇戦争史跡をめぐり、宮古島での戦前・戦中・戦後史を学びます。
- ◇南西諸島で進む自衛隊配備問題について住民の方からお話。
- ◇島ならではの風景・郷土料理・民謡をお楽しみください。

【旅程】

- ①羽田✈️宮古島 宮古島内見学(宮古島市博物館・アリランの碑)【宮古島2泊】
- ②宮古島内見学(ハンセン病国立療養所南静園・戦争史跡・伊良部島・下地島)
- ③宮古島内見学(市場・宮古島市伝統工芸品センター・地下ダム博物館・東平安名崎)、宮古✈️那覇✈️羽田

沖縄本島

point!
少人数から実施可能

沖縄平和学習・基礎コース
沖縄戦と戦後史を学ぶ 4日間

- ①2022年11月27日(日)~11月30日(水) 120,000円
- ②2022年12月25日(日)~12月28日(水) 125,000円
- ③2023年1月29日(日)~2月1日(水) 120,000円

定員: 20名 最少催行: 8名
添乗員: 羽田から同行します

- ◇平和ガイドのご案内で、南部戦跡をめぐり、沖縄戦の史実を学びます。
- ◇中北部の基地や米軍や基地による騒音被害の実態を学びます
- ◇国の隔離政策によるハンセン病の差別と偏見の歴史、ハンセン病患者たちの沖縄戦被害について学びます。

【旅程】

- ①羽田✈️那覇 南部戦跡(入壕体験)見学【那覇泊】
- ②中部基地(普天間基地周辺・嘉手納基地周辺・読谷村・宮森小学校米軍ジェット機墜落現場)【名護市泊】
- ③北部(辺野古・ハンセン病国立療養所愛楽園・高江)【那覇泊】
- ④自由行動(希望者はOPで琉球の歴史文化をたどる) 那覇✈️羽田

石垣島・西表島

沖縄の島々に残る戦争の記憶をたどる
石垣島・西表島・沖縄本島の旅 4日間

- 2022年12月25日(日)~12月28日(水) 169,800円

定員: 20名 最少催行: 8名
添乗員: 羽田から同行します

- ◇沖縄復帰闘争における八重山での闘いの歴史についてお話を聞きます。
- ◇石垣島で進むミサイル基地配備問題についてお話を聞きます。
- ◇ゆったり水牛車で由布島へ。ボート遊覧で自然を満喫!

【旅程】

- ①羽田発(午前)✈️那覇✈️石垣 石垣島見学、学習会「八重山での沖縄復帰闘争」【石垣2泊】
- ②石垣✈️西表 西表島見学(仲間川ボート、由布島など)学習会「石垣島ミサイル基地問題」
- ③石垣発(午前)✈️那覇 コザ騒動関連見学 夜: 希望者のみ「伊藤さん大熊さんミニコンサート」【那覇泊】
- ④自由行動(OP「首里城地下第32軍司令部壕の保存・公開」問題) 那覇発(夕方)✈️羽田

伊江島

東京都学校生協企画 東京都教職員組合後援
伊江島と辺野古を訪れる
沖縄本島 4日間

- 2022年12月26日(月)~12月29日(木) 149,800円

定員: 30名 最少催行: 15名
添乗員: 羽田から同行します

- ◇土地闘争の島・伊江島を1日かけてじっくり見学、故阿波根昌鴻氏の遺志を継ぐ謝花悦子さんに「政治と教育」をテーマにしたお話を聞きます。
- ◇新基地建設が進む名護市辺野古で1日学習します。地元の方のお話を聞き、グラスボートで海上から辺野古を見学します。

【旅程】

- ①羽田✈️那覇 嘉数高台 本部港 伊江島【伊江島泊】
- ②伊江島内見学(戦跡・故阿波根昌鴻氏の遺志を継ぐ反戦地主の方のお話)、再び本部へ【沖縄本島北部泊】
- ③辺野古(グラスボート乗船、地元の方からの話)【那覇泊】
- ④自由行動(希望者はオプションツアーご案内) 那覇✈️羽田

歴史教育者協議会沖縄見学旅行
復帰50年の沖縄の
“今”を見る旅 4日間

- 2022年12月25日(日)~12月28日(水) 105,000円

定員: 30名 最少催行: 15名
添乗員: 羽田から同行します

- ◇中部の米軍基地と返還地の跡地利用を見学します
- ◇沖縄の縮図といわれる闘争の島「伊江島」を訪れ、本土復帰50年を考えます
- ◇世界遺産に登録された「やんばる」地域の東村高江で、地元の方と交流します

【旅程】

- ①羽田(午前)✈️那覇、本島(不屈館、嘉数高台、読谷村の補助飛行場、嘉手納基地など)【名護市内2泊】
- ②本部✈️伊江島、伊江島内見学(ニヤティヤ洞、伊江島飛行場跡、団結道場、公益質屋跡、わびあいの里等)、辺野古
- ③北部見学(辺戸岬、ヘリパッドにいらぬ住民の方と交流など)うるま市勝連周辺【那覇市内泊】
- ④自由行動(OP: 南部戦跡) 那覇✈️羽田

世界の街角から 合衆国の祝い方

夏の名残がまだ残る9月中旬を過ぎると、街はハロウィーンの準備に入ります。スーパーの入り口にはカボチャが山積みになり、子どもや若者たちは仮装の計画をねり、職場では、カボチャをくり抜いたり、表面に絵を描いたりしてハロウィーンの飾り物を作り出来栄を競つコンテストが開かれます。スーパーなどにはハロウィーン仕様の菓子や並びます。

10月31日当日は、子どもや若者だけでなく、仮装をして職場に行く大人もいます。首都ワシントンDCの北西端の古い街、ジョージタウンでは、ハロウィーンの夜になると、仮装した若者たちがメインストリートのMストリートとウイスコンシンシアペニーを埋め尽くします。



仮装した子どもたちは夕方から、トリック・オア・トリート(もてなしてくれないと悪戯するぞ)と言いながら家々を回りはじめます。パンプキン(カボチャ)は子どもたちにお菓子を手渡ししている家も多くありますが、昨年は、ソーシャルディスタンスを取るためにお菓子を容器に入れて玄関に置き、子どもたちはそこからお菓子を少しずつ取っていくよう推奨されました。ハロウィーンの夜はお菓子の用意をしている家は玄関の明かりをつけ、用意のない家は明かりを消しておきます。お菓子がなくなると玄関の明かりを消します。

ハロウィーンの翌日子どもたちはお菓子三昧のはずですが、お菓子を回収し玩具や文具と引き換えてくれる小児歯科医院が増えてきました。ハロウィーンが終わると、街は11月第四木曜日の感謝祭の準備に入ります。感謝祭(サンクスギビング)は、秋の収穫を祝い、労働を労うもので、起源は、北アメリカ大陸に入植したピルグリムたちが初めての冬を先住民の助けで乗り越え、次の秋の収穫時にそれに感謝するためにお祭りをしたことだとされています。

感謝祭は合衆国では最も大切な休日です。日本のお盆と正月がいったん来たように、人々は故郷に帰り、ワシントンDCは静まりかえります。

感謝祭の晩餐の主役は、パンや穀物や野菜で作る詰め物を詰めたる丸焼きの七面鳥です。冷凍の七面鳥を前日から冷蔵庫で解凍し、当日の朝オープンに入れた時間をかけてローストします。

ローストした七面鳥は甘酸っぱいクラベリースソースをかけていただきます。副菜は、マッシュポテト、インゲン豆、とうもろこし粉を使って作るパンが定番で、デザートはパンプキンパイです。



ワシントンDCならではの感謝祭の慣習もあります。毎年、全米七面鳥連盟から2羽の七面鳥が大統領に贈られますが、その七面鳥は、感謝祭の前に大統領によって恩赦を与えられ、ホワイトハウスの感謝祭の晩餐用に調理されることはありません。恩赦された七面鳥は大学に送られ余生を過ごします。昨年は、ヒーナツバターとジェリーと名付けられた七面鳥が2羽とも恩赦され、インディアナ州の大学に送られたということです。

ワシントンDCでは、今年の春から新型コロナウイルスのための行動制限が徐々に緩み、2年ぶりに比較的自由な夏を過ごし、秋を迎えました。無料検査検体を持ち込むための場所が市内の各地区にあります。ワフチンは薬局やクリニックで無料で接種できます。商業施設などでは、ソーシャルディスタンス

は促されていますが、マスクの着用義務はなくなりました。医療機関や高齢者施設ではマスク着用を義務付けています。屋外活動をする人は、ほぼ100%マスクなしです。スーパーなどの集まる場所では多くのスタッフはマスクをつけていますが、利用者はマスクなしの人の方が多くなりました。感染者がゼロになったわけではありませんし、人の動きが活発になるホリデーシーズンがはじまれば、また感染者が増える可能性もあります。早く世界中で新型コロナウイルスがコントロール可能な感染症になることを祈っています。

市原京子(ワシントンDC在住)



2022年の夏、観光客は沢山戻ってきましたが、観光地は賑わっていませんでした。

△思った以上に観光客は制限の無いスイスを訪れ、最初は近隣諸国のヨーロッパ人が多かったように思いますがアメリカ人アジア人も徐々に増え始め、夏以降はコロナ前とほぼ同じくらい賑やかになりました。それでも、日本人観光客は母国の厳しい制限が続いた為非常に少なく、秋のシルバークロークに団体や個人で見かけられるくらいでした。

△スイスのクリスマスやニューイヤーはどのように過ごしますか？スイスならではの過ごし方、食べ物などありますか？

△クリスマスは冬の一大イベント。ヨーロッパでは準備期間(アドヴェント)を含めて4週間前から始まります。今年で言うところの11月27日(日)が第一アドヴェント、その次の日曜日が第二アドヴェント、そして第四アドヴェントを迎えた後にクリスマスがきます。アドヴェント(アドヴェンツランツ)の蠟燭に火を灯し、自家製クッキーを食べてクリスマスが来るのを待ちわびます。また、その準備期間が来る前に各家庭の味のクッキーをたっぷり焼かれます。

2月6日、聖ニコラスの日はブリッテンツという人型のパンを食べます。アドヴェンツカレンダー(市販のものはチョコレートがカレンダー)にアドヴェンツフェンスター(カレンダーと同じで各窓が飾られ、夕方にはホットワインなどを振る舞います。そしてクリスマスツリーは24日に飾ります。クリスマスイブは家族で、25、26日のクリスマスは祖父母や仲の良い友人、家族など家族ぐるみでお祝いします。食事は人が集まると日本と同じく冬は鍋を囲みます。フォンデュ(スイス風)やグービ、オイルフォンデュ、チーズフォンデュ、クロレツです。そして、1月6日の3人賢者の日に終わりを迎えます。この日は3人賢者のパン(この日に王様が入っている)を食べて、1日王様になれるのを楽しむ。そしてクリスマスツリーを片付けます。

シルベスター(大晦日)は友人達とカウントダウンを楽しみます。新年を迎える前に外の通りに出て近所の人たちとシャンパンで乾杯します。スイスには、年間を通してさまざまな行事があります。

来年の夏は是非、たくさんのお花が二面に咲くミューレンの町へハイキングにお越しください。

ルーツ弥栄子(ミューレン在住)

2023年6月下旬予定! 花散策を楽しむ スイス・ミューレンツアー

3年ぶりに実際にスイスを訪れるツアーを計画中です! 3大名峰(アイガー・メンヒ・ユングフラウ)を望む、ガソリン車が入れない環境にやさしい可愛い山村のミューレン。たくさんのお花が一面に咲く季節に景色を楽しみながらゆつくりと歩きます。詳細は後日発表!



イタリアはコロナ前の生活に戻りました! オープンカフェでお茶を飲み、楽しそうにおしゃべりする光景が

ローマに戻りました。今、イタリア人はマスク無しで町を散策し、教会や美術館に入り、スーパーで買い物をしています。9月から学校の新学期が始まり、マスク無しの授業参加に子供達は嬉しそうです。7月から待ってましたとばかりにイタリア人は夏のヴァカンスを再開しました。今年は旅行者の9割が国内旅行を好み、観光地として過半数の人が海を選んでいます。アドリア型のヴァカンスに人気を集めているのはコロナ感染を避ける為のようです。一体イタリア人は何処にヴァカンスに行くのでしょうか?

今年一番の人気は南のシチリア島です。飛び込みたくなる透き通った海水、濃厚なワインとカジキマグロ等の魚料理、更に古代ギリシャやアラブ文化の遺跡が今も残っている魅力ある島です。夏季シーズンは



終わりにイタリア国民の6割3千4百万人がヴァカンスをするそうです。ただウクライナ戦争の影響でガス、石油、小麦等の価格が大幅に値上がり、それに伴うインフレ高でイタリア経済を危惧する声も聞かれます。

イタリア人がヴァカンスで海や山に行っている間、外国人が歴史的都市に観光で戻ってきました。スペイン人、フランス人、ドイツ人の順ですが、アメリカ人、アラブ人も増えています。でも日本人、沢山お金を消費するロシア人や中国人が戻って来ていません。ローマが観光地では一番人気があり、ミラノ、ヴェネツィアと続きます。スペイン人は観光の王道ローマを好み、ロマンチックなフランス人はヴェネツィアでゴンドラに乗る事を望みます。イタリアの工芸品や郷土料理にも観光客の関心が高まっており、7月から9月まで3千万人の外国人旅行者の入国が見込まれています。

今年の8月は、多くのホテルが満杯の予約で埋まりました。ただ、空港の混乱、インフレ、7月のコロナ患者の急増等の理由で、記録を更新する夏には至らなかった様です。幸い、丸2年間のパンプキンの後、7・8月はもちろん、9・10月の観光の見通しは明るく、2019年のブームに近づくと見込んでいます。

To Italy お客様のご希望の日時・訪問都市をお伺いしてオリジナル旅行をご提案!

一人旅・ご家族・お仲間でも!
イタリアオーダーメイド旅行承ります
(ローマ・フィレンツェ・ヴェネツィア)

佐藤三子(通訳ガイド・ローマ在住)



大切な日韓の人たちに届けたいこと、たくさん書きました

宮内秋緒

私は今年で通算24年、これまでの人生の半分以上を韓国で暮らし、今ではこの国の習慣や人付き合いにもすっかり慣れ、友人にも恵まれ、第2の故郷という言葉がぴったりです。

韓国人の夫と暮らし、日韓ダブルの二人の子どもを育てています。子どもたちが幼稚園や学校に通ううちに、日本のことを子どもたちに教えたという日本出身の保護者たちが集まり、教室を開くことになりました。保護者が回り持ちで節分や七夕、夏祭りなど日本の季節の行事をしたり、童謡を歌ったり、絵本の読み聞かせをするなど、毎回工夫をこらしてプログラムをつくり、子どもたちと楽しみました。

そんな活動を続ける中で、韓国に住む日本出身者はある共通の悩みを抱えていることがわかってきました。



『歴史をみつめる―日韓の大切な人たちと子ども』
宮内秋緒【著】 柘植書房新社（本体1800円）

私が学生時代に韓国の人たちから質問攻めにあつたような雰囲気はもうありませんが、子育て中の日本出身者の少なくない人たちが子どもへの教育、なかでも「歴史問題」について不安を感じているのです。「母親が日本人だということ

で子どもが同級生からいじめられないか」、「学校の授業で日本の侵略、植民地支配を学ぶと子どもが日本を嫌いにならないか」など。実際に先輩から「子どもがいじめにあつた」という話を聞いていた人もいました。そしてそうなる原因は、韓国の教育が「韓国側に偏つた歴史教育」、いわゆる「反日」だからだと結論づけた人もいます。日韓ダブルの子どもたちの二方の祖国である韓国に対して、日本出身者が肯定的な思いを持って、不安を抱えていることに胸が痛みました。

私の場合、大学時代にある程度近代の日朝関係を学ぶことができたおかげで、韓国の人たちの考え、心情をいくらかは推し量ることができたように思います。そのため、子どもたちが韓国の学校で学んでくることに不安はなく、むしろ日本の加害を認めてしっかりと関わろうと考えていました。でも一方で加害国ルーツだからといって自分や子どもが不当に扱われることはあつてはならない、もしそのようなことがあれば抗議するといった姿勢を大事にしてきたつもりです。しかしその前提となる知識がないまま韓国社会で暮らすと不安だけが大きくなってしまつたのではないかと思います。

日本の学校教育の中で朝鮮半島との関わりをしっかりと学ぶことができなかったことが不安の背景にあるのなら、学び直す必要があると考え、私は日韓の歴史を学ぶサークルをつくろうと思いつきました。

ドイツの事例から民主主義を考える

国際歴史フェスティバル参加レポート 石岡史子

この度、72カ国から2500名の若者たちがドイツの外務省の招待でベルリンに集い、国際歴史フェスティバル HISTOCON（ヒストコン）が開催されました。日本からも15名の10〜20代と共に参加してきました。企画は連邦政治教育センター（内務省管轄）です。1952年に設立されたこの機関は、ナチ時代と東ドイツの歴史を省みつ、民主主義を確固たるものにするため、市民の政治参加を促すため、様々な教育事業に取り組んでいます。

「歴史は、日々の政治の舞台に登場する。つまり私たちの暮らしと切り離せないもの。歴史を知ることには今を理解し、未来を形づくるために欠かせない。だから、過去をふりかえり、未来を展望しよう。」という趣旨のもと、4日間にわたって開かれました。第二次世界大戦とホロコーストの悲劇を経て、1945年を境に世界は何が変わったのか、何が変わっていないのかを「独立と依存」、「変化と継続性」、「紛争と平和」という3つの切り口から探求します。ウクライナとロシア、アフリカ諸国や中東、アジアの様々な視点から学び考えるための40のワークショップが用意され、当NPOでも「問いつくろ」と対話を取り入れたアクティビティを主催しました。ゲームや料理、写真、デジタル、コーラージュ作成、街歩きなど、どれも交流しながら異なる視点に出会えるような工夫がされたワークショップで、若者たちの弾けるような笑顔が印象的でした。

私自身が参加して日本でもぜひ実践してみたいと思つたのが、ブラジルのアウグスト・ポアール「被抑圧者の演劇」という手法を用いたエッジ

ト人夫妻による演劇ワークショップでした。「抑圧者」と「被抑圧者」が登場する芝居を自分達で考へて即興で披露します。観客は好きなところで「ストップ」と声をかけて劇を止めて「介入し、自分が役者になって芝居の流れを自由に変える」ことができます。他の役者たちはそれにあわせてアドリブで進んでいきます。ここで、何をどう変えたら抑圧構造を変えることができるか、皆で考えます。「介入しなさい、傍観者でいる自分にと気づかされます。」

さて、この連邦政治教育センターは本部があるボンとベルリンにメディアセンターを開設している。環境、難民、極右、戦争、フェイクニュース、差別など様々なテーマについて理解を深めるための教材を開発し提供しています。カラフルでイラスト満載の年表やおしゃれなデザインの雑誌は思わず手を伸ばしたくなります。学校の先生が授業でそのまま使えるワークシートも種類が豊富です。2年前にコロナ禍で延期となりましたが、富士国際旅行社のご協力で予定していたドイツスタディツアーにはこのセンターの視察も含まれていました。現実の政治問題をタブーとせずにもっと積極的に子どもたちと対話するにはどうすればいいのか、「政治的中立性」を教育の現場でどう保つことができるのか、日本の教育関係者の皆さんとドイツの事例から学んでみたいと思つています。そろそろ来年はツアーを実現したいと祈る思いです。皆さん、一緒に訪ねてみませんか。

.....
いっちゃん・あきお
NPO法人ホロコースト教育資料センター
Kokoro代表

幸いなことに、自治体ごとに設置されている多文化家族支援センターから場所と予算の提供をいただき、2015年に「歴史倶楽部」という集まりを立ち上げました。

月に2回集まり、主に日本と朝鮮半島の間の歴史的な出来事、歴史の流れを学ぶ講座を開き、近郊へのフィールドワーク、展示会、映画の試写会などを行っています。「コロナ禍の今は主にオンライン講座をもつなどの活動を続けています。」

「歴史倶楽部」をスタートさせてすぐの2015年の末に、「京畿多文化」ニュース（京畿道内隔週発行、無料配布の小さなコミュニティ紙）の編集者の方が、毎回の活動をまとめてコラムを書いてみないかともちかけて下さいました。それ以来「歴史倶楽部」でとりあげたテーマや、日韓関係において大事だと思つたことを日本語と韓国語で連載しています。

100回以上書き続けて、韓国に住む日本出身者たちの間でもすこしい反響、となつたら嬉しいのですが、そう簡単ではありません。でも地道に続けることが大事、韓国で暮らす日本出身者と情報を共有し、韓国社会で安定した気持ちで暮らすために、最低限これだけは知っておきたいという思いで、学びつつ書いています。

今回はこのコラムを日本に住む人たちにも読んでいただきたく、書き溜めたものの中から選んで、手直しをしたものを集めて出版することにしました。

この本が日本と朝鮮半島の関わりをより深く知り、共に未来をつくる道筋へと繋がる助となれば幸いです。

みやうち・あきお
韓国・京畿道在住、歴史倶楽部代表



©bpb/Zöhre Kurc/Bundesfoto

Kokoroってなあに？

NPO法人ホロコースト教育資料センター(愛称Kokoro)は、世界への広い視野、寛容な心を育むことを目的として、訪問授業・パネル貸出・講演会・ワークショップ・スタディツアー・出版・情報発信などさまざまな活動を行っています。総合的な学習、命の授業、道徳、国際理解や人権学習にぜひご利用ください。NPO法人ホロコースト教育資料センターの公式HP→ <https://www.npokokoro.com/>

2023年 韓国ツアー予告

4月1日~4月5日

5月中旬予定

光州・ソウル 民主化のあゆみをたどる旅

済州4.3事件の歴史を訪ねる旅

- ◇4.3事件に関連した記念館や史跡をめぐる旅
- ◇国家暴力被害を記憶するために建てられた「怪しい家」を訪問、交流します
- ◇春爛漫の自然の中、ウォーキングもお楽しみいただきます

- ◇国立5.18民主墓地、望月洞墓地、旧全南道庁など、光州民主化抗争の現場を辿ります
- ◇ソウルでは1987年民主抗争の朴鐘哲祈念展示室、李韓烈記念館など見学
- ◇ろうそく革命から今日までの運動について、市民運動家の方と交流



わが国とユーラシア大陸を挟んで、西端の洋上に位置するイギリス。われわれがヨーロッパのなかで最も親しみを感じているイギリスとは、どんな国だろうか。

イギリスの歴史は、我が国の歴史とは異なり、波乱万丈であった。古来より、大陸から渡ってきたケルト人、ローマ人、アングロ・サクソン人、デーン人、そしてゲルマン人などさまざまな民族の侵略、対立や抗争、あるいは同化や重層化といったダイナミックな葛藤の連続だった。現在、イギリスはイングランド、ウェールズ、スコットランド、

例えば、我が国の衆議院議員選挙は中選挙区制だった。選挙活動にお金がかかるから、イギリスの小選挙区制を見習おうと、与野党の衆議院議員が視察のためにロンドンに向かった。そしてその成果として、英国流の小選挙区制が敷かれている。英語ができないとはいえ税金を使つて何を学んできたのかと言いたい。例えば、政党本部の候補者の選定法（日本のように封建制度の遺制というべき「世襲

制」は全く容認されない）、ほぼ500万円の法廷選挙活動費（違反した場合、立候補者、選挙事務所等の会計責任者の7年間の公民権停止。この2点だけでも改革されれば、我が国の政治状況はもっと民主的なものとなるだろう）。

明治維新から我が国の指導部は、イギリスからいろいろなことを学んだ。その典型的なものは、上記した政治制度である。だが、我が国の国会や行政府のようにシミュレーターと黒墨を必要としない。国会議事堂の南端の104mのヴィクトリア・タワーには、1450年来の議会の記録文書が保存されている。はたしてわが国はどうなるのだろうか。



かわなり・よう
法政大学名誉教授、橋大学社会学博士、アジア・アフリカ総合研究所顧問、書評家、武道家（合気道・居合道・杖道）。英国入パイ物語「中央公論新社」などを著す180点余りの著書。

イギリスからわれわれは何を学ぶか 川成 洋

長谷川順一さん 学習会 “魔都” 上海の富士国際旅行社 ツアーレポート

- ◆テーマ◆
- ・大阪毎日新聞記者として芥川龍之介が見た上海
- ・靖国神社大灯籠のレリーフに描かれた第一次上海事変
- ・杉原千畝が大量のビザを発行したユダヤ人避難民たちの上海ユダヤ人街
- ・笠原十九司教授が暴露した「謀略・大山中尉殺害事件」の海軍上海陸戦隊
- ・A級戦犯容疑者だった阿片王・里見甫が暗躍した上海

日時：2023年2月5日（日）14時～16時
講師：長谷川順一さん（東京の戦争遺跡を歩く会）
参加費：1,000円
参加方法：会場（富士国際旅行社事務所）
※オンライン同時配信・録画視聴あり



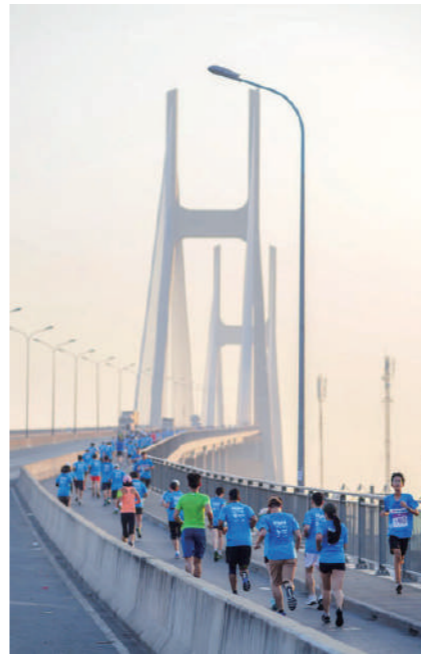
11月開講 川成先生連続講座 イギリス浪漫紀行

- *第1回 11月11日（金）14時～16時
3人の歴史上の女王（エリザベス1世、ヴィクトリア女王、エリザベス2世）と彷徨するイギリス国家
 - *第2回 11月25日（金）14時～16時
憲法をもたない「議会主義の父」と言われるイギリスが築き上げたイギリス政治
 - *第3回 12月9日（金）14時～16時
日本の近代文学の基盤となったイギリス文学
 - *第4回 1月13日（金）14時～16時
20世紀の2つの世界大戦を勝利に導いたスパイ組織や「欺瞞作戦」
 - *第5回 1月27日（金）14時～16時
イギリス国家を裏切り、エリザベス女王やバッキンガム宮殿をはじめ朝野を震撼させたスパイ集団
 - *第6回 2月10日（金）14時～16時
今なお残る貴族社会、それと人間生まれながらの平等主義との関係はいかに
- 講師：川成洋先生
参加費：11,000円 ※全6回通してのお申込みとなります
参加方法：会場（富士国際旅行社事務所）
※オンライン同時配信・録画視聴あり



映像に見る枯葉剤、そしてオレンジ・マラソン、さあベトナムへ！

中村 梧郎



映画「失われた時の中で」が封切られました。坂田雅子監督が枯葉剤をテーマに取り組んだ3番目の作品です。8月のオープンングでは私と坂田さんがステージ・トーク。全国展開を訴えました。映画紹介にはこうあります。「写真家だった夫・ウレックの突然の死。原因がベトナム戦争の枯葉剤にあると知った妻・坂田雅子はカメラを手にベトナムへ向かった。そこで見たのは戦後30年を過ぎてもなお、枯葉剤を背負って生まれる障害児たちだった。……さらにパリでは枯葉剤の補償を求める訴訟が起きている」この問題はベトナムだけでなく、フランスでもアメリカでもケリがついていないのです。それはまた人体へのダイオキシン被害を引き起こした、日本のカネミ油症という未解決事件につながっています。今年の2月、NHKは「誰も知らない日本の枯葉剤」：国有林に放置されている枯葉剤ダイオキシン…の番組を

作りました。しかし放映されたのは九州・沖縄だけ。日本全土54か所の汚染が懸念されているのにほとんどの日本人は見ることをできませんでした。これこそ全国放映すべき番組です。また、アメリカ人映画監督バワレー氏が作った「オレンジ・マラソン」はさらに素敵な映画です。DVDを注文すればだれでも見ることができます。

生活苦と戦つたベトナムの枯葉剤被害者を、少しでも援助しようとの趣旨で始まった国際オレンジ・マラソンはこの2年間、コロナ騒ぎで開催できませんでした。ところがベトナムは最早コロナを克服、ホーチミン市でのマラソンが今度のお正月、1月6日には始まりです。5kmからフルコースまであり、マラソン愛好者の参加が期待されています。日本とホーチミンの空港は規制を解除、やっとな海外に出やすくなりました。円安で為替レートが不利ですが、欧米のように高値となる旅費はアジアなら少しは緩和されます。ホノルルやボストンに向くよりもずっとコストパが良しはです。家を出て海の向こうの青空のもと、ノビノビと走ろうではありませんか。おいしい食事とトロピカルフルーツは食べ放題です。ドクちゃんも待っています。

……
なかの1人
フオックハイ

ベトナム 7日間 元ベトナム特派員鈴木勝比古さんが同行・解説 ベトナム縦断の旅 7日間

2023年1月7日（土）～1月13日（金）345,000円 ※燃油等別途

- 定員：12名 最少催行：10名
添乗員：同行します
- ◇科学毒薬やダイオキシンの枯葉剤で苦しむ元兵士や子どもたちが暮らす「ハノイ国際友好村」を見学
- ◇「海のホーチミンルート」秘密の船着き場があったフォックハイで、元船長の方と交流
- ◇なぜ小国ベトナムが大國アメリカに勝利できたのか、民衆の闘いを知る関係者と懇談

- 【旅程】
- ①成田/関西発（午前）✈ ハノイ 鈴木勝比古さん講演会【ハノイ2泊】
 - ②ハノイ市内見学（米軍の戦略爆撃機の展示があるB52博物館など）、ハノイ国際友好村
 - ③ハノイ✈ ダナン ✈ ホイアン、「海のホーチミンルート」著者ゲン・コックさん講演【ホイアン2泊】
 - ④ホイアン旧市街、午後：自由行動
 - ⑤ ✈ ダナン ✈ ホーチミン市、統一会堂、戦争証跡博物館【ホーチミン市泊】
 - ⑥ ✈ フォックハイ、 ✈ ホーチミン市【機中泊】 ✈
 - ⑦成田/関西着（午前）

ベトナム 5日間 オレンジマラソン発案者・中村梧郎さん同行 ホーチミンシティマラソン 参加ツアー

2023年1月5日（木）～1月9日（月）285,000円 ※燃油等別途

- 定員：15名 最少催行：10名
添乗員：同行します
- ◇走りたい人必見！ 選べるマラソンコース（42km、21km、10km、5km）
- ◇枯葉剤被害者・障がい者支援団体と交流します。参加費の一部がチャリティー寄付になります。
- ◇たっぷり自由行動。ご希望に沿ってご案内します。

- 【旅程】
- ①成田発（午前）✈ ホーチミン着、午後：オレンジマラソンの由来と背景についてレクチャー【ホーチミン市3泊】
 - ②午前：ホーチミン市（戦争証跡博物館、アオザイ博物館）午後：枯葉剤被害者・障がい者支援団体と懇談、夕方：自由行動（マラソン参加者は会場下見）
 - ③早朝：ホーチミンシティマラソン参加、午後：自由行動
 - ④午前：枯葉剤被害者・障がい者施設訪問・子どもたちと交流 午後：自由行動 夕食後ホーチミン空港
 - ⑤夜中ホーチミン発 ✈ 早朝、日本帰国

北海道 ローカル線の旅 宗谷本線
札幌・サロベツ豊富・旭川を訪ねる
④日間

①2023年3月12日(日)~3月15日(水) 127,000円
②2023年4月16日(日)~4月19日(水) 127,000円



定員：20名 最少催行：10名
添乗員：羽田から同行します

- ◇北海道の最北鉄路に乗って応援!
- ◇日本最北の温泉郷とよみ温泉に宿泊
- ◇ほろのべ深地層研究センターを訪れ、核のゴミ処理問題について考えます。

【旅程】

- ①羽田 ✈️ 新千歳 札幌市 (北海道大学にて「宮澤レーン事件」について学習会) 【札幌市内泊】
- ②宗谷本線で札幌駅から豊富駅まで列車の旅。ローカル線宗谷本線を守る運動についてお話をお聞きします。【豊富温泉泊】
- ③幌延深地層研究センター、兜沼で地元の方のお話【豊富温泉泊】宗谷本線で豊富駅から旭川駅へ列車の旅。旭川市 (三浦綾子文学記念館)、旭川 ✈️ 羽田

香岐・対馬 リニューアルオープンした対馬博物館を訪問
名護屋城から香岐対馬
④日間

①2022年11月30日(水)~12月3日(土) 189,000円
②2023年4月19日(水)~4月22日(土) 179,000円
③2023年5月24日(水)~5月27日(土) 179,000円



定員：20名 最少催行：10名
添乗員：羽田から同行します

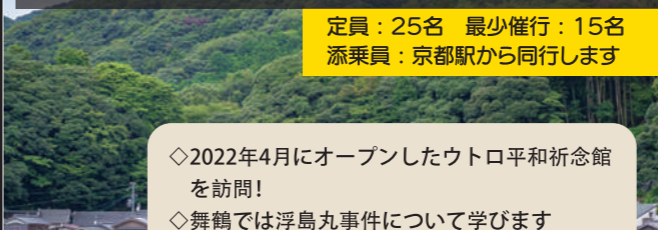
- ◇日本と朝鮮の古代からの文化交流と、朝鮮出兵や通信使などの歴史を見学
- ◇2022年4月リニューアルオープンした対馬博物館を訪ねます
- ◇名物のイカ料理や新鮮な海鮮料理など各地の郷土料理に舌鼓

【旅程】

- ①羽田 ✈️ 福岡・唐津着 名護屋城博物館、名護屋城址見学【唐津1泊】
- ②フェリーで香岐へ、一支国博物館、岳の辻遺跡、原の辻遺跡、朝鮮通信使の史跡など見学【香岐1泊】
- ③(午前)香岐島内見学 対馬へ 対馬博物館、萬松院(万松院)長寿院、修善寺など見学【対馬1泊】
- ④対馬島内見学 烏帽子岳展望台、韓国展望所、豊砲台跡、日露友好の丘見学 対馬 ✈️ 福岡 ✈️ 羽田

京都 宇治の名宿「花やしき浮舟園」に泊まる
舞鶴ウトロ京都平和ツアー
③日間

①2023年1月16日(月)~1月18日(水) 98,000円
②2023年3月13日(月)~3月15日(水) 98,000円



定員：25名 最少催行：15名
添乗員：京都駅から同行します

- ◇2022年4月にオープンしたウトロ平和祈念館を訪ね!
- ◇舞鶴では浮丸丸事件について学びます
- ◇重要伝統的建造物群保存地区に指定されている伊根集落を訪ねます
- ◇宇治では山本宣治の実家、「花やしき浮舟園」に宿泊!

【旅程】

- ①京都駅集合、舞鶴引揚記念館、浮島丸殉難者追悼の碑見学、伊根町へ【伊根町1泊】
- ②(午前)伊根の舟屋散策、(午後)ウトロ平和祈念館訪問、ウトロ地区フィールドワーク【宇治1泊】
- ③山本宣治墓、平等院鳳凰堂、尹東柱 記憶と和解の碑など見学、昼食後、清水寺散策、京都駅解散

奄美 ジャーナリスト伊藤千尋さんで行く
奄美の歴史・文化・交流の旅
④日間

2023年2月14日(火)~2月17日(金) 149,000円



定員：20名 最少催行：10名
添乗員：羽田から同行します

- ◇奄美の戦跡巡り、現在の自衛隊配備問題について学びます。
- ◇本土と沖縄の影響を受けながらも独自の文化を築いた奄美文化を学びます。
- ◇奄美の郷土料理や黒糖焼酎を楽しむスローライフを味わいます。

【旅程】

- ①羽田 ✈️ 奄美大島 ①奄美の概要を学ぶ (奄美龍郷ミュージアム)
- ②奄美の戦争の歴史を学ぶ(古仁屋周辺の戦跡巡り)フェリーで加計呂麻島へ(安脚場戦跡公園見学、男はつらいよ撮影地)再びフェリーで古仁屋港へ③現在の問題を学ぶ(陸上自衛隊基地周辺を見学し、自衛隊配備問題について地元の方からお話を聞きます)大島紬の工房を見学④奄美の自然文化を学ぶ(黒潮の森マングローブパークでカヌー体験、世界遺産センター) 奄美大島 ✈️ 羽田

福島・新潟 ~全線運転再開された只見線に乗る~
秋の越後を訪ねる旅
③日間

2022年11月7日(月)~11月9日(水) 84,000円



定員：15名 最少催行：8名
添乗員：浦佐駅から同行します

- ◇2011年の新潟・福島豪雨により甚大な影響を受け、一部区間が不通となっていた只見線が約11年ぶりに全線運転再開! 只見線に乗ります!
- ◇新潟水俣病や柏崎刈羽原発再稼働問題など、長く問題に携わってこられた方からお話をお聞きします。
- ◇小説「峠」に登場した河井継之助記念館を見学。田中角栄記念館の見学と関連のお話を聞きます。

【旅程】

- ①JR浦佐駅集合 (田中角栄の像) ~小出駅~JR只見線で只見駅へ(只見河井継之助記念館、河井継之助の墓) 見学【只見町泊】
- ②新潟水俣病資料館、地元の方から新潟水俣病についてのお話と関連地フィールドワーク、海の町・寺泊へ、夕方地元の方のお話【寺泊泊】
- ③寺泊魚の市場通り、出雲崎町「妻入りの街並み」柏崎市宮川地区から「柏崎刈羽原発」を見学(外観) 西山地区の「田中角栄記念館」見学。「長岡戦災資料館」見学。夕方長岡駅解散

山梨 リニア問題を考える山梨の旅
②日間

2023年1月20日(金)~21日(土) 48,000円



定員：20名 最少催行：10名
添乗員：品川駅から同行します

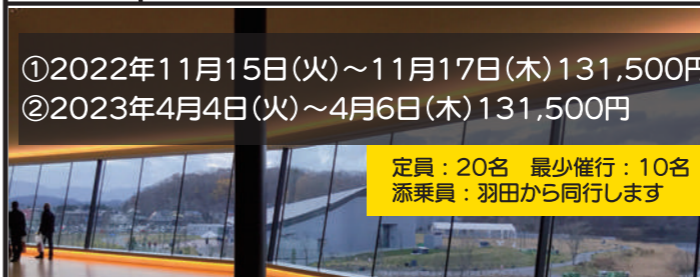
- ◇リニア見学センターとあわせてリニア工場の現場を訪ねます
- ◇日蓮宗総本山の身延山久遠寺を見学
- ◇天気が良ければ、ダイヤモンド富士が臨めます
- ◇下部温泉での滞在もお楽しみに!

【旅程】

- ①品川駅発 橋本駅 大月へ、山梨県立リニア見学センター、リニア予定 地山梨駅見学【下部温泉1泊】
- ②リニア工事現場、身延山久遠寺(日蓮宗総本山)、小室山妙法寺、ダイヤモンド富士見学後、新宿へ

北海道 「人(アイヌ)」を通じ生きる
エネルギーにふれる旅
③日間

①2022年11月15日(火)~11月17日(木) 131,500円
②2023年4月4日(火)~4月6日(木) 131,500円



定員：20名 最少催行：10名
添乗員：羽田から同行します

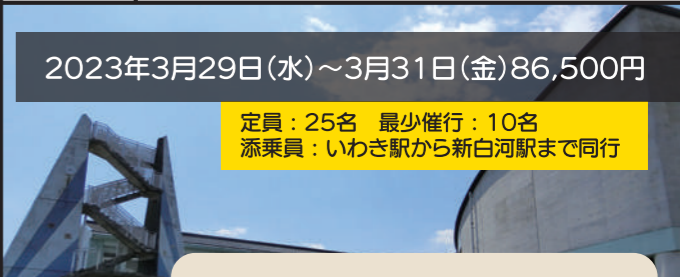
- ◇二風谷アイヌ文化博物館やウポポイを訪問しアイヌの文化や歴史を学びます
- ◇北海道大学ではアイヌ納骨堂や宮澤・レーン事件に関する史跡を見学
- ◇北海道の自然・グルメもお楽しみに!

【旅程】

- ①羽田 ✈️ 新千歳 平取町二風谷アイヌ文化博物館など見学【登別1泊】
- ②知里幸恵銀のしずく記念館、白老町ウポポイ(民族共生象徴空間) 訪問【札幌1泊】
- ③北海道大学構内見学 新千歳 ✈️ 羽田

福島 東日本大震災から12年
「3・11」後の現場を見に行く福島の旅
③日間

2023年3月29日(水)~3月31日(金) 86,500円



定員：25名 最少催行：10名
添乗員：いわき駅から新白河駅まで同行

- ◇東日本大震災から12年。地元ガイドご案内で被災地の現在を見学します
- ◇被災者の方や避難されている方のお話から復興への現状と課題を学びます
- ◇地元のお魚や郷土料理をお楽しみください

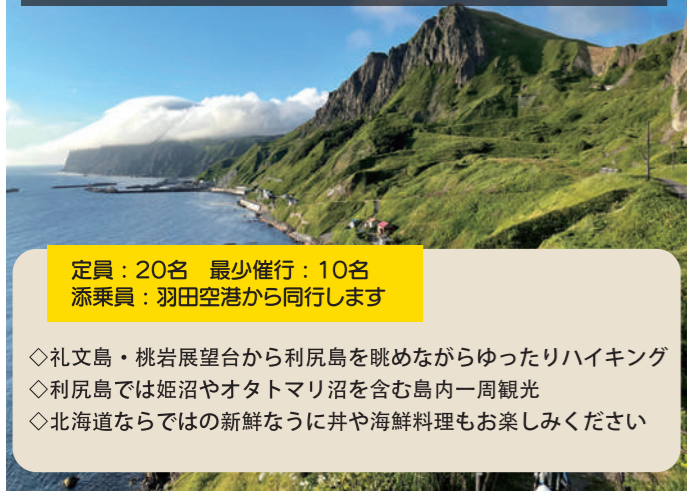
【旅程】

- ①いわき駅集合 (10:30)、震災遺構見学(請戸小学校・希望の牧場など)【南相馬市泊】
- ②相馬市(相馬市慰霊碑など)、飯館村、川俣町、被災者のお話【福島市泊】
- ③石川町歴史民俗資料館、アウシュヴィッツ平和博物館など見学、夕方新白河駅到着後、終了

山歩き・自然ツアー

北海道 レブアツモリソウの季節・稚内直行便を利用!
⑤日間 礼文島・利尻島 花散策

- ①2023年5月28日(日)～6月1日(木)後日発表
- ②2023年6月1日(木)～6月5日(月)後日発表
- ③2023年6月5日(月)～6月9日(金)後日発表



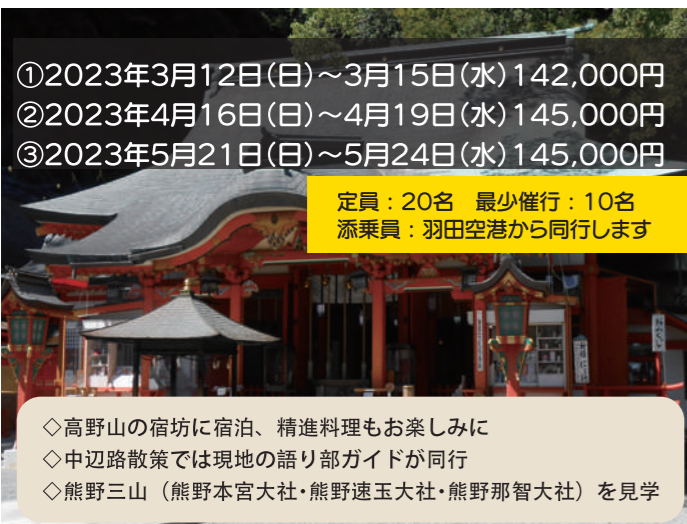
定員：20名 最少催行：10名
 添乗員：羽田空港から同行します

- ◇礼文島・桃岩展望台から利尻島を眺めながらゆったりハイキング
- ◇利尻島では姫沼やオタマリ沼を含む島内一周観光
- ◇北海道ならではの新鮮なうにや海鮮料理もお楽しみください

【旅程】

- ①羽田 ✈️ 稚内 稚内港 礼文島【礼文島内泊】
- ②ゴロタ岬・花散策 約12km 約4時間【礼文島内泊】
- ③午前：桃岩歩道・花散策 午後：礼文島 利尻島【利尻島内2泊】
- ④午前：利尻島内観光 午後：自由行動
- ⑤午前：宗谷岬見学 午後：稚内空港 ✈️ 羽田空港

和歌山 高野山の宿坊に泊まり、名湯に癒される
④日間 高野山と熊野三山を巡る旅



- ①2023年3月12日(日)～3月15日(水) 142,000円
- ②2023年4月16日(日)～4月19日(水) 145,000円
- ③2023年5月21日(日)～5月24日(水) 145,000円

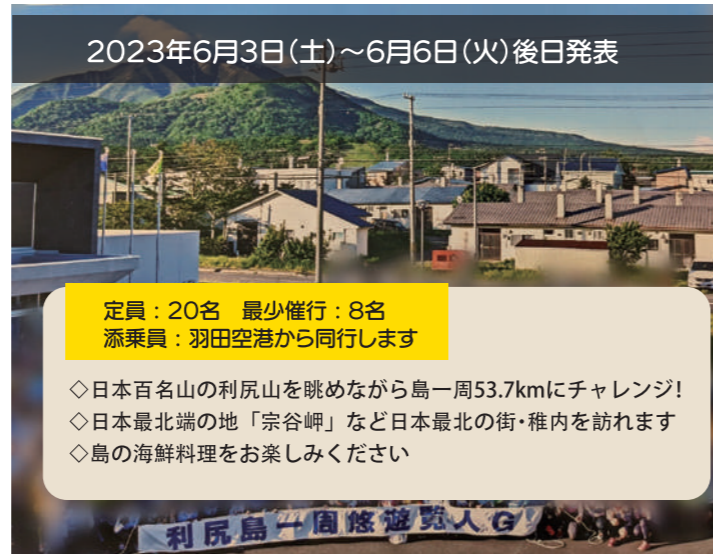
定員：20名 最少催行：10名
 添乗員：羽田空港から同行します

- ◇高野山の宿坊に宿泊、精進料理もお楽しみに
- ◇中辺路散策では現地の語り部ガイドが同行
- ◇熊野三山(熊野本宮大社・熊野速玉大社・熊野那智大社)を見学

【旅程】

- ①羽田 ✈️ 関西空港 高野山・奥ノ院見学【高野山泊】
- ②中辺路散策(6.9km徒歩約2時間) 熊野本宮大社【川湯温泉泊】
- ③2コースから選択(1)中辺路ハイキング小雲取越コース(2)瀧峡のんびり観光コース、両コースともに熊野速玉大社見学【勝浦温泉泊】
- ④熊野那智大社、吉野熊野国立公園見学、南紀白浜 ✈️ 羽田

北海道 最北のマラソン大会・地元の方と交流
④日間 利尻島一周悠遊ランニング参加ツアー



2023年6月3日(土)～6月6日(火)後日発表

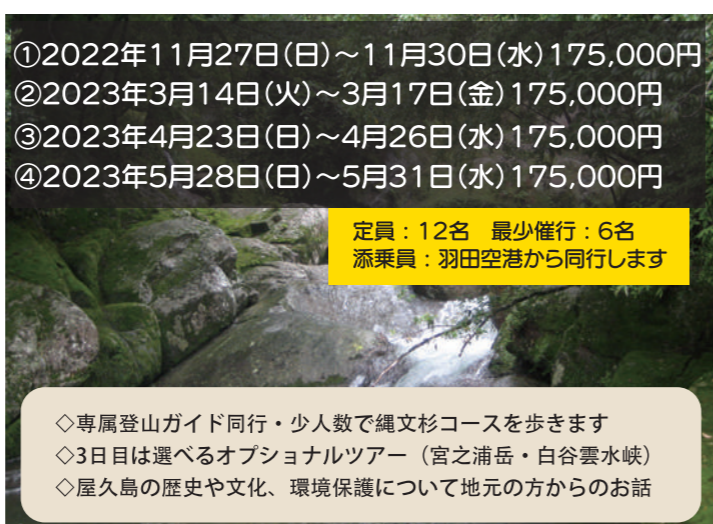
定員：20名 最少催行：8名
 添乗員：羽田空港から同行します

- ◇日本百名山の利尻山を眺めながら島一周53.7kmにチャレンジ!
- ◇日本最北端の地「宗谷岬」など日本最北の街・稚内を訪れます
- ◇島の海鮮料理をお楽しみください

【旅程】

- ①羽田発(午前) ✈️ 稚内 稚内港 鷺泊港 利尻について地元の方からお話【利尻3泊】
- ②利尻島内見学(姫沼など) 甘露泉水、ボン山(希望者のみ)、前夜祭(予定)
- ③利尻島一周悠遊ランニングに参加
- ④鷺泊港 稚内港 宗谷岬周辺 稚内発(午後) ✈️ 羽田

屋久島 樹齢7000年の縄文杉に出会う
④日間 世界自然遺産・屋久島を歩く旅



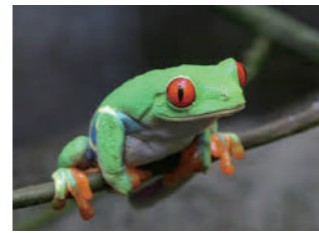
- ①2022年11月27日(日)～11月30日(水) 175,000円
- ②2023年3月14日(火)～3月17日(金) 175,000円
- ③2023年4月23日(日)～4月26日(水) 175,000円
- ④2023年5月28日(日)～5月31日(水) 175,000円

定員：12名 最少催行：6名
 添乗員：羽田空港から同行します

- ◇専属登山ガイド同行・少人数で縄文杉コースを歩きます
- ◇3日目は選べるオプションツアー(宮之浦岳・白谷雲水峡)
- ◇屋久島の歴史や文化、環境保護について地元の方からのお話

【旅程】

- ①午前) 羽田 ✈️ 鹿児島 ✈️ 屋久島着、環境文化村センターへ【屋久島3泊】
- ②縄文杉コース(往復約8～10時間)
- ③OP(日本百名山の宮之浦岳・ものけ姫の舞台白谷雲水峡)
- ④午前：屋久杉自然館見学、地元の方からのお話 午後：屋久島 ✈️ 鹿児島 ✈️ 羽田



コスタリカツアー再始動！ 来年春は是非コスタリカへ



伊藤千尋(ジャーナリスト)

コロナ禍で途絶えていたコスタリカへの旅が再開されます。この2年余り、日本はコロナ対策に失敗し、政治は改憲にまっしぐら。日本の将来が見えない...という方にはお勧めです。平和・環境・教育国家を創り上げたコスタリカを自分の眼で観れば、目指す社会が具体的に確信できます。

コスタリカでコロナ対策の先頭に立ったサラス保健相は、日本の東北大学の大学院で公衆衛生の博士号をとった専門家です。記者会見で感染症とは何か、どうすればいいかを詳しく説明しました。手が洗えない人がいないように、水道料金を無料にしました。公園が閉鎖され手が洗えなくなったホームレスのため、街角に水のタンクを置きました。

弱者にどんな政策をしているかを観れば、その社会がいい社会かどうかわかります。問題が起きたときにどう解決しようとするのかを知ることで、大きなヒントを得られるでしょう。

気候変動が懸念されながら、最大の環境破壊である戦争がやみません。エコツアーを始めたこの環境先進国で、環境と人間のあるべき関係を実感しましょう。すべての生物との共生をモットーに、動物を見世物にする動物園も廃止した国です。昆虫採集もできませんから、捕虫網は持参しないよう。

紛争を対話で解決するなんて夢でしかないと思われるみなさん。この国に実例があります。核兵器禁止条約を国連で提案するなど、世界を具体的に平和に導いているコスタリカを知れば、平和は確信となります。

ほかにも教育、人権、外国人労働者など、今の日本が抱える大きな問題の解決のヒントがあります。ツアーはあなたの人生観を変えるでしょう。

豆が主体の中米の料理は、好みが分かれるかもしれませんが、でも熱帯の果物は豊富です。世界に名だたるスペシャルティコーヒーの産地でコーヒーを味わいませんか。マリンパの音色を聴きながら。

言葉はスペイン語ですが、挨拶言葉の一つ覚えれば困りません。

-「プーラ・ビーダ(純粋な人生)」!

学習会

2022年12月7日(水)
 14:00～16:00

<講師>伊藤千尋さん <参加費>1,500円(コーヒー付)
 <内容>

- コーヒーから見える「コスタリカ」
- コロナ禍におけるコスタリカ・国の取り組み

ツアー予告

2023年3月 予定!
 伊藤千尋さんと行くコスタリカ

- コスタリカの保健省を訪問、コロナ禍における国の医療体制や保健行政を学びます。
- 世界一美しい鳥“ケツァール”や希少な動植物を観察します。
- リニューアルされた国会や憲法裁判所を見学。民主主義教育について学びます。

アウシュヴィッツを訪ねる ポーランド

2023年3月・5月・7月予定!!
 詳細は後日発表

- アウシュヴィッツ・ビルケナウ収容所をガイドのご案内でじっくり見学します。
- ナチス占領下のワルシャワでの実話を元に製作された映画「ユダヤ人を救った動物園」の舞台を訪ねます。
- 隣国のウクライナから避難した方または支援団体の話をお聞きます(予定)

【旅程(予定)】

- ①成田または羽田発 ✈️ 経由地 ✈️ ワルシャワ【ワルシャワ2泊】
- ②ワルシャワ動物園、旧市街、ゲットー跡モニュメント、ワルシャワ蜂起記念碑など見学、現地の方との交流
- ③ワルシャワ ✈️ クラクフ ✈️ オシフィエンチム、アウシュヴィッツ・ビルケナウ強制収容所【クラクフ2泊】
- ④クラクフ見学(旧市街、ヴァベル城、聖マリア教会など)
- ⑤クラクフ ✈️ ワルシャワ ✈️ 経由地 ✈️ 【機中泊】
- ⑥成田/羽田着



発信地で発信者に聴く旅

川口 重雄

今年3月まで41年間つとめた学校で、1997年3月以来25回にわたり実施してきた鹿児島県から熊本、長崎、佐賀、福岡県まで西九州の400年余り前からの重畳たる歴史と文化をたどる旅(高等部1年学習体験旅行)。それをもとに6月末に大人向けの企画を先行しました。在職中はあちらにも行きたい、こちらも見せたいと当たり前のようについていたら泊6日の日程は、富士国際旅行社の国内ツアーでは最長の企画です。



「発信地で発信者に聴く旅」という学習体験旅行のサブタイトルは、大人の場合も同じです。頭でわかっていたつもりでも、その場所に行くと初めて分かることがあります。ヒトであれモノであれ、私たちが目を開き耳を澄ますことで、自分たちの生活する場所とは異なる時間が流れ、異なる「におい」のする場所であることを確認できます。西九州に限らず、それぞれの場所には21世紀に語り継ぎ、継承したい歴史と記憶があります。それらを薄皮をはぐようにめぐり、自分の中で復元します。

11月には、2011年7月の新潟・福島豪雨で不通となり、11年ぶりに全線開通したJR只見線、戊辰戦争六十里越えの河井継之助の足跡、第5次訴訟の続く新潟水俣病、そして良寛に会う旅。

2023年1月にはリニア中央新幹線の「現場」を山梨県に見に行く旅。南アルプスの地下1400mを貫いて造るといふJR東海の工事のために山梨県の山が川が住環境がどのような状態になっているか。下部温泉の湯湯にも浸かります。3月には、第2回の大

人の学習体験旅行in九州。震災・原発事故から12年目の「3・11」後の「現場」を福島に見に行く旅。終わっていない原発事故の現場を福島県浜通りの双葉町、浪江町、南相馬市に訪ね、原発のない社会をめざしてソーラー営業に取り組む二本松市の農家に聴きます。日本国憲法制定に寄与した鈴木安蔵生家も見学します。

「コロナ慣れの毎日から抜け出して、一緒に見て、聴いて、ともに味わいましょう。」

.....

かわべちしげお
丸山眞男手帖の会代表

九州 6日間 鹿児島・水俣・天草・長崎を巡る 大人の学習体験旅行 in 九州

2023年3月18日(土)~3月23日(木) 214,000円



定員：25名 最少催行：15名
添乗員：羽田から同行します

- ◇国内ツアーでは最長の5泊6日！濃密なスタディツアーで九州を満喫
- ◇豊臣秀吉の朝鮮出征で連行された陶工沈家によって400年守り続けられてきた薩摩焼の名門、沈壽官窯を訪問します
- ◇水俣にたっぷり1日滞在、水俣病の過去と現在を考えます
- ◇天草で隠れキリシタンの歴史に触れます
- ◇長崎では軍艦島に上陸、岡まさはる資料館を訪問！
- ◇最終日は名護屋城博物館をじっくり見学します

【旅程】

- ①羽田 ✈️ 鹿児島美山着 壽官陶苑、朝鮮人陶工上陸之地など見学【鹿児島1泊】
- ②専用車で水俣へ、百間排水口、おれんじ鉄道水俣駅・チッソ正門、茂道漁港、相思社考証館など見学、患者の方のお話【水俣1泊】
- ③(午前)蔵之元港 牛深港 天草へ 崎津天主堂、大江天主堂、天草キリシタン館見学【天草1泊】
- ④(午前)鬼池港 口之津港へ 原城跡見学、車窓から諫早湾潮受堤防見学、平和公園見学【長崎2泊】
- ⑤原爆資料館見学、軍艦島ツアー、岡まさはる資料館、26聖人記念館など見学
- ⑥名護屋城博物館見学、昼食後空港へ 福岡 ✈️ 羽田

2023ビキニデー in高知にご参加ください

山下 正寿

今年の「ビキニデー in高知2022」の「室戸フィールドワーク」は、初日に近海マグロ船の見学をおこないました。近海マグロ船の船主さんの協力で二隻の漁船に乗り込み、船上での生活の様子、操業の様子などを学び、参加者からは「大変な状況でマグロ漁がおこなわれていることをリアルに感じた」ととても好評でした。二日目は県内外から80人を超える参加者があり、元船員さんの証言と研究者や医者による内部被ばくや補償の問題、そして裁判という社会的な位置づけなどが有機的につながったものとなり、多くの参加者から「ビキニ問題は終わっていないことを感じた」、「室戸の被曝者の問題が、歴史的な意味合いを持っており、国際的な視野でとらえなければいけない」ということの重要性を知りました」などの感想が多く寄せられました。

来年の「ビキニデー in高知2023」は5月5日(金)~6日(土)1泊2日のフィールドワークは、幡多地域・足摺岬半島を予定しています。土佐清水市には、室戸・神奈川船籍のマグロ船船員が多く、ナガサキ・ビキニの2重被ばく体験や核実験時にマーシャル諸島海域で操業を体験した漁船員がいます。37年前から隠された



ビキニ被ばくに光をあて続けた「幡多高校生セミナー」のOBや顧問のガイドで、フィールドワークを行います。また、足摺岬断崖を見上げながらの大数網見学とクルージング、黒潮文化を感じるホテルでの夕食・交流会も準備中です。2日目の午後には高知市に移動し、劇団「the劇」の「ビキニの海からの告発」の演劇鑑賞です。3日目の5月7日(日)高知全体集会は、青年・学生のパネルディスカッションや核兵器禁止条約についてこの対談などを予定しています。ぜひ、「ご参加ください」。

「ビキニ事件」は戦後の闇に葬られた人権侵害事件です。元漁船員に残された時間は少なくなっています。一日も早く、遺族と共に救済されることを願って、高知地裁と東京地裁の二つの裁判所で審理が開始され、裁判支援のクラウドファンディングを呼びかけています。「協力をよろしく願っています」。

.....

やましたまこと
太平洋各被災支援センター事務局長

被ばく船員の救済を求める2つの裁判にご支援を！クラウドファンディングにご協力お願いいたします
詳細は下記リンクから↓
<https://readyfor.jp/projects/Bikini1954>
ビキニ被ばく船員訴訟を支援する会

愛媛・高知 4日間 四国西南平和交流の旅

2022年11月29日(火)~12月2日(金) 179,500円

- ◇真珠湾攻撃から80年の昨年に公開された「日本人捕虜第一号」酒巻和男さんを含めた潜航艇隊員10名の石碑を見学します
- ◇実習船「えひめ丸」と米潜水艦との衝突事故から昨年で20年。慰霊碑を訪れ、当時を振り返ります。
- ◇日本最古の名湯「道後温泉」での滞在、地元の食材を活かしたお料理もお楽しみ下さい。

- 【旅程】
- ①羽田 ✈️ 松山 伊方町見学(伊方原発、九軍神の碑など) 佐田岬周辺見学【八幡浜泊】
 - ②大洲・八幡浜周辺見学(上甲米太郎の碑、大洲九条の碑など) 愛南町(西海観光船など)【大月町泊】
 - ③柏島周辺、えひめ丸慰霊碑モニュメント、卯之町見学【道後温泉泊】
 - ④自由行動(松山城、道後温泉本館など)・松山 ✈️ 羽田

高知 4日間 ビキニデー in高知 参加ツアー

2023年5月4日(木)~5月7日(日) 後日発表

定員：20名 最少催行：10名
添乗員：羽田から同行します

- ◇ゆずドリンクで有名な馬路村を散策
- ◇ビキニデー in高知と、室戸におけるビキニ事件の実態を知るフィールドワークに参加します
- ◇廃校を利用したむろと廃校水族館を訪れます

- 【旅程】
- ①羽田 ✈️ 高知着、馬路村散策【室戸2泊】
 - ②室戸ジオパーク、むろと廃校水族館見学、マグロ漁船内見学
 - ③元マグロ漁船員との交流、午後高知市内へ、平和資料館草の家訪問交流【高知市内1泊】
 - ④ビキニデー in高知に参加、午後：自由民権記念館見学 高知 ✈️ 羽田